

勝占東部 地震・津波避難支援マップ 説明書

平成 24 年 12 月
徳島大学・環境防災研究センター
田村 隆雄

このマップは、近い将来に発生が予想されている東海・東南海・南海地震によって発生することが予想されている津波から迅速に避難できるように、2012 年 12 月現在の基本情報（避難先、避難ルート、主な地点の標高）と付加情報（危険箇所など）を、勝占東部コミュニティー協議会、徳島大学環境防災研究センター、および徳島市が協力してまとめたものです。

このマップは避難マニュアルではありません。そのため先入観を与える浸水深・浸水域の想定値域を示していません。想定値域をご覧になりたい場合には、例えば徳島県ホームページを参照して下さい。災害に備えるためには「規模に関係なく、その時、その場所、その人にできる最善の行動を考える」ことが大切です。このマップはそのことを日常的に考えられるように作られています。なお、このマップは避難行動のための判断材料を提供するもので、例えば“地域外への避難”、“独自に確保している避難場所への避難”、“その場所が安全と判断できる場合に留まること”などを止める強制力は持ちません。

避難場所や避難経路は地震や地割れ、地盤沈下、液状化などによる破損・倒壊災害のほか、火災等によっても使えなくなる場合が発生しますので、複数の避難方向と避難場所、経路上の危険箇所を確認して下さい。実際に歩いて避難場所、経路、危険箇所の状況を確認しておくことをお勧めします。

今回作成のマップ作りは“地震・津波防災の始まり”です。今後、自主防災組織作りや具体的な災害想定のもとで避難訓練を繰り返し行って『自分たちにできること（自助、共助）』を考えつつ、行政と協同して、より安全な避難場所や避難経路の整備等を進めて下さい。

〔マップに掲載している主な情報〕

- (1) **地盤標高**：主要地点の標高（海拔）を地図上に記しています。
- (2) **指定避難所**：徳島市が指定しているものです。勝占東部は論田小学校のみとなります。
- (3) **一時避難所**：地域で独自に協力をとりつけたもので、津波来襲時に避難場所として使えそうな個人所有の建物や広い土地などです。避難生活を送る場所ではありません。大人数の避難には適さない場所、夜間の使用が難しい場所、耐震性の問題を抱える場所などがありますので、確認しておく必要があります。避難スペースのみの提供になっています。各避難所の特記事項を裏面に載せてありますのでお読み下さい。
- (4) **避難経路**：主に安全な移動に適していると思われる道路で、主要道路を太くそれ以外を細く示しています。矢印は避難方向です。経路と方向を強制するものではありません。
- (5) **防災散歩道**：地域の表情は季節、天候、時刻によって随分変わります。また歩行時の距離感と時間感覚を養っておくことは災害時に大変役立ちます。4つの散歩モデルコースを設けましたので、日常の避難経路、避難場所、危険箇所の確認と健康づくりに活用して下さい。

【一時避難所の特記事項】

一時避難所には原則徒歩で移動して下さい。

- ① 徳島三菱自動車販売
営業時間内は正面玄関から入り屋内階段で3階屋上もしくは室内3階に避難する。玄関が閉まっている場合には西側通用門から入る。営業時間外は屋外の駐車場2階に避難する（やや低いので注意）。
- ② 東四国スバル
営業時間内は正面から入り室内3階に避難する。営業時間外は西側スロープから駐車場2階に上がる。
- ③ ミリオン論田店
屋外立体駐車場に避難する。
- ④ ケアハウスあさがお
特になし。
- ⑤ アーバンコート論田
階段は屋内と屋外に1つずつあり常時使用できる。共用通路部分に避難する。
- ⑥ 論田小学校
校舎3階の教室に避難する。
- ⑦ 県運転免許センター
平成26年1月に移転予定。昭和56年の新耐震基準を満たしていないので注意する。
- ⑧ ウイングコーポ大原
3階～5階の一部に屋上がある。共用通路と屋上に避難する。
- ⑨ 林病院
09:00～17:30は正面玄関、06:00～21:00は救急入口が開いている。21:00～06:00はインターホンで職員を呼び出して開けて貰う。患者への対応が必要なため援護はできない。自主的に屋上に避難する。
- ⑩ 大原集会所
特になし。
- ⑪ 避難場所
現在私企業が所有している。売却予定のため、将来的には使用できない可能性がある。
- ⑫ ますみクリニック
駐車場に避難する。
- ⑬ 長谷川木工所敷地
特になし。

※ 一時避難所は所有者の迷惑にならないように利用して下さい。

このマップに関するお問い合わせ先は勝占東部コミュニティーセンターまでお願いします。

電話番号：088-663-1964